

学校関係者評価委員会「令和元年度の牟礼小教育の取組について」

2月20日(木)に、学校運営協議会学校評価委員会を開催し、今年度の学校教育活動についてご意見をいただきました。委員の皆様からいただいた貴重なご意見を次年度に反映させていきたいと思っております。

評価領域	重点目標	学校関係者からの意見・要望等	評価
豊かな心（やさしい子）の育成	規範意識を高め、基本的な生活習慣を身に付ける。	<ul style="list-style-type: none"> 概ねよいが、校外では大人から挨拶をしないと自発的に挨拶できる子が少なくなっている。大人が声をかけていくことを続ける。 以前に比べて登校班長のリーダーシップが弱くなってきている。挨拶についても交代の段階で、しっかり指導する必要がある。 家族内でも挨拶しあうことが基本である。 	3
		<ul style="list-style-type: none"> 社会性を身に付けるために「時間厳守」は大切。5分前集合などの意識付けを。 ゲームの時間を決めることも必要。家庭と学校の連携の中で進めてほしい。 	3
	互いの良さを認め合おうとする意識を高める。	<ul style="list-style-type: none"> 友だちとのおしゃべりや先生との会話を楽しんでいる。先生方が、楽しい学校になるように配慮してくださっている。感謝したい。 授業中の友だちの意見をよく聞いて同じ意見だと自信と喜びにつながる。話し合いの場を増やしてほしい。 	4
		<ul style="list-style-type: none"> 言葉遣いでは、友だち同士だけでなく、先生や年長者への言葉遣いも大切だ。よくできていると思う。 高学年になると、ボキャブラリーも増え、悪い言葉が出ることもある。大人自身も注意しなければいけない。大人が子どもの良い鏡にならないといけない。 	3
健康な体（元気な子）に行動できる	体力向上への関心と身体能力の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 外遊びでは、縄跳び、鬼ごっこなど学校で教わってきた遊びをよくしている。いろいろな体験をさせてほしい。 ボールを使って遊べる場所が少なくなっている。 幼児教育の段階での体力作りもしっかり行いたい。 全体の基礎体力向上の取組を引き続きお願いしたい。 	4
		<ul style="list-style-type: none"> カードが出された週は意識して親子ともにできている。習慣化するよう、家庭で気をつけていきたい。 外遊びは体力面だけでなく、仲間作りや情緒面での成長にもつながると思う。引き続き学校でさまざまな場を提供してほしい。 	4
	健康的な生活への関心態度や自己管理能力を育て高める。	<ul style="list-style-type: none"> 小学校、体育館はどちらかというと低い場所にあるので、各地区で安全な場所を把握しておく必要がある。 下木部自治会との合同訓練もよいが、さらに低い位置にある柳川西地区(中西・柳・酢貝等)との合同も視野に入れた方がよい。 地域の防災士との連携も考える必要がある。 	3
確かな学力（進んで学ぶ子）の育成	学習内容が分かり、楽しく学習する。	<ul style="list-style-type: none"> 学校では、子どもにとって授業が楽しくなるような工夫がされている。全員が発表できそうな問いかけをして自信につながっていると思う。 子どもが自己目標を設定し、後でチェックすることも大事ではないか。 内容や方法は学校にお任せする。取組の態度面については家庭で指導していく。 	4
		<ul style="list-style-type: none"> 個別発表は自己を伸ばす良い機会であり、何かにつけて発表のチャンスを設けると良い。 活字を目にする機会を増やしてほしい。 	3
	豊かな言語能力を育む。	<ul style="list-style-type: none"> 高学年でも、すぐに読み終わるような易しい内容の本を借りる子が多い。年齢に相応しい本を借りる指導をお願いしたい。 子どもの手がすぐ本に届くような環境づくりが教室でも家庭でも大切ではないか。 我が家ではゲーム前に20～30分読書をするようにしている。 多様な情報源がある今では難しいが、読書習慣を身につける施策をさらに推進してほしい。 	3
地域連携	小中連携	<ul style="list-style-type: none"> 1小1中で、学力の結果を情報共有できることは、今後の指導におおいに期待が持てる。先生方で、子どもの学力や特徴などをぜひ共有していただきたい。 	3
	9年間を見通した小中連携教育を推進する。		
	学校支援	<ul style="list-style-type: none"> 各団体さんが学習支援してくださるとてもありがたい。これからも引き続き協力していただきたい。 農大の協力が得られたことで、新しい学びの場が加わり楽しみである。十分に連携をとって進めてほしい。 	4
	地域の教育力を有効に活用する。		
	学校運営	<ul style="list-style-type: none"> HPもひんぱんに更新されており、これからも多くの話題を発信してほしい。 OSルームについては、まだまだPRが足りないのでは。例えば、どこで鍵を借りて、いつから入っても良いなど具体をうまく周知していけばよいと思う。 	4
コミュニティ・スクールや地域協育ネットを推進し、連携に対する保護者・地域の意識の向上を図る。学校施設の開放に努める。			
地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> 文化祭の中身が子ども向けになっていない。子どもが参加できやすい内容を再考してほしい。 参加している児童はよくやっているが、まだまだ少ない。「山陽道を歩く会」も子どもが少なかった。子ども会との連携も必要。 地域行事のPRを学校HPに載せて、親子の参加を促すのもひとつの方法ではないか。 	3	
地域行事への参加や地域貢献に努める。			